



2026/10



一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会

Building Maintenance News AICHI

発行・編集

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会

E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp

URL <https://www.aichi-bma.jp>

〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10

伏見フジビル8階

TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537



・今月の視点・

愛知県最低賃金の改定について

愛知県の最低賃金は令和8年10月1日から時間額1,195円に改定されました(改定前時間額1,140円から55円引き上げ)。最低賃金は愛知県内の事業所で働くすべての労働者(常用・臨時・派遣・パート・アルバイト等)に適用されます。賃金が時間給以外(月給・日給等)で定められている場合、賃金を1時間当たりの金額に換算して最低賃金時間額(1,195円)と比較します。

最低賃金に関する情報は以下のサイトにまとめられています。

■愛知労働局 愛知県の最低賃金

https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/chingin_kanairoudou/saiteichingin_toukei/saiteichingin.html

■厚生労働省 最低賃金制度紹介サイト

<https://saiteichingin.mhlw.go.jp/>

最低賃金改定に伴い、契約金額の変更に特に配慮するよう、厚生労働省から各省庁、また総務省から各自治体の契約担当部署へ、9月1日付にて通知が発出されました。これはビルメンテナンス業務(公共調達)に関する労務費の適正な価格転嫁を依頼するもので、受注者からの契約金額の見直しの申出があった場合には、適切な価格で単価を見直すこと、契約金額を変更することを検討するよう依頼されています。

なお、交渉を行うにあたっての材料やデータなどをまとめたページが、全国ビルメンテナンス協会WEBサイト「ビルメンWEB」にて公開されていますのでご活用ください。

■全国ビルメンテナンス協会

「ビルメンテナンス業における適正取引等の推進」

<https://www.j-bma.or.jp/feature/95940>

(参考)令和8年度 愛知県最低賃金額改定状況

	改定後 (令和8年10月1日～)	改定前	引上額	引上率	前年の 引上額
時間額	1,195円	1,140円	55円	4.82%	63円

◎最低賃金の引き上げに対応する中小企業・小規模事業者に対する支援施策

●業務改善助成金(厚生労働省)

事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)を50円以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資等を行った場合に、その設備投資等にかかった費用の一部を助成。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001693416.pdf>

問合せ先:業務改善助成金コールセンター

0120-366-440(平日9:00~17:00)

愛知労働局雇用環境・均等部企画課 052-857-0313

●キャリアアップ助成金(厚生労働省)

有期雇用労働者、短時間労働者、派遣労働者といったいわゆる非正規雇用労働者の正社員転換、処遇改善の取組を実施した事業主に対して助成。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/part_haken/jigyounushi/career.html

問合せ先:愛知労働局 あいち雇用助成室

052-688-5758(8:30~17:15(土日祝及び12/29~1/3除く))

●デジタル化・AI導入補助金(経済産業省)

AI等を用いた業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策に向けたITツール等の導入費用を支援。インボイス対応にも活用可能。

https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/r7/r6_it.pdf

問合せ先:中小企業デジタル化・AI導入支援事業事務局

0570-666-376(9:30~17:30(土日祝及び年末年始を除く))

ポータルサイト<https://it-shien.smrj.go.jp/>

●中小企業省力化投資補助金(経済産業省)

人手不足解消に効果のある「省力化投資」を後押しする補助金。業務用清掃ロボット等の導入に利用可能。

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

問合せ先:中小企業省力化投資補助事業コールセンター

0570-099-660(9:30~17:30(土日祝除く))

※その他参考サイト 厚生労働省 賃金引き上げ特設ページ

<https://saiteichingin.mhlw.go.jp/chingin/>

愛知ビルメンテナンス協会 青年部 人事考課者研修レポート

青年部事業委員会 委員 太田 浩一（株）トップワーク

2026年8月28日（金）、名古屋市千種区今池の大成研修センターにて、人事考課者研修を開催いたしました。本研修には、青年部会員および会員会社関係者22名が参加しました。

今回の研修会は、組織における人事考課の公平性・客観性を確保し、評価者として求められる判断力・観察力・フィードバック能力を高めることを目的として企画・開催いたしました。講師には、評価制度運用および人材育成に精通する吉山嘉久先生をお招きし、「適正な人事考課を行うために必要な評価者の視点と実務」について、ご講演いただきました。

冒頭、吉山先生より「評価は人を見るのではなく、行動を見ることが原則である」との説明があり、参加者全体が評価者としての基本姿勢を改めて認識する場面となりました。続けて「印象や感情で判断すると評価の質が大きく低下するため、日常の行動事実を記録し、事実に基づいて評価することが重要である」と述べられ、会場全体が深く頷いていました。

講演が進むと、吉山先生より参加者に対して多くの問いかけがありました。「行動事実をどのように記録しているか」「評価エラーをどこまで理解しているか」など明確に答えられないような問いも多くありました。

特に、ハロー効果・寛大化傾向・中心化傾向など、評価者が陥りやすいエラーを理解していないと、評価の公平性が損なわれることを学びました。

また、面談についても具体的な助言がありました。「評価は査定ではなく成長支援である」「事実→理由→改善ポイント→次の行動という流れで伝えと相手が納得しやすい」との説明があり、参加者は熱心にメモを取っていました。

終盤にはグループディスカッションも行われ事例の中から良くない評価のやり方をピックアップし、みんなで話し合いより理解が深まりました。

本研修を通して、参加された皆様が人事考課の重要性を再認識し、評価者としての姿勢を見直すきっかけになった、と感じました。

今回の開催について、ご講演いただいた吉山先生をはじめ、開催にご協力いただいた皆様、事務局の皆様へ深く感謝申し上げます。



清掃作業従事者研修指導者 講習会（新規）

清掃管理委員会

2026年9月10日（木）午前9時30分から、大成研修センターにおいて、20名の参加者を得て清掃作業従事者研修指導者講習会（新規）を開催し、以下の科目についての講義と効果測定を行いました。

最新の情報提供では、東栄部品株式会社 西村裕氏より「ユニーク清掃資機材のご紹介」をテーマにご講義いただきました。ジャンルごとに資機材を探ることができる自社サイトを閲覧しながら、用途別の洗剤や、体への負担が少なく床清掃ができるモップセットなど、様々な資機材をご紹介いただきました。

研修科目	講 師
建築物衛生法における登録制度と従事者研修	松井 義廣 氏 元愛知県職員
従事者研修の進め方 従事者研修指導のポイント①	祖父江 和貴 氏 ユタコロジ（株）
従事者研修の進め方 従事者研修指導のポイント②	千種 旭 氏 大 成（株）
教育技法	加藤 二郎 氏 中日コプロ（株）
安全と衛生	勝野 宜也 氏 （株）セイコー
最新の情報提供 「ユニーク清掃資機材のご紹介」	西村 裕 氏 東栄部品（株）



ゴルフ同好会コンペ

2026年8月28日（金）、木曽カントリー倶楽部（長野県）において第206回ゴルフ同好会コンペが開催され、28名の方が参加されました。前日には雨が降り天候に不安もありましたが、当日は見事に晴れ、爽やかな天候の中プレーを楽しみました。優勝されたのは中山一樹さん（シーバイエス株）でした。おめでとうございます。

ゴルフ同好会では年に3～4回のコンペを開催しており、当協会の会員・賛助会員であれば企業単位にてご入会いただけます。ご入会を希望される場合は、協会事務局までお問い合わせください。



2025年度 労働安全衛生優秀作品

ポスターの部 〔優秀賞〕日本管財株式会社 永坂 伸法さん



標語の部

〔優秀賞（業務災害）〕

「1秒の「ヨシ!」で摘み取る 危険の芽」

株式会社セイビ 名古屋支店 新美 哲也 さん

〔優秀賞（通勤災害）〕

「スマホ見る ながら運転 地獄見る」

株式会社日進クリーナー 鈴木 逸予 さん

〔優秀賞（健康保持増進）〕

「健康は 意識と努力の 積み重ね」

テルウェル西日本株式会社 丸山 泰子 さん

2026年度労働安全衛生作品の募集について

本年度も労働災害予防思想の一層の普及を図り、労働災害の発生を減らすことを目的として、労働安全衛生作品の募集を行っています。

2026年11月13日(金)【必着】にて、会社単位でお取りまとめの上、ご応募ください。

※詳細は「募集要項」をご確認いただき、必ず指定の応募用紙をご利用ください。

※応募用紙は当協会ホームページよりダウンロードしてご利用ください。

[<https://www.aichi-bma.jp/news/index.html#post-730>]

栄地区一斉清掃活動を実施します

社会貢献事業の一環として、本年度も名古屋市栄地区の一斉清掃活動を実施いたします。ご多用とは存じますが、会員各位の積極的なご参加をお願いいたします。

日 時：2026年10月27日(火) 9時30分～11時00分〈雨天中止 予備日なし〉

集合場所：中区久屋大通公園 エンゼル広場南側

普通救命講習Ⅰを開催します

万が一の事態に備え、心肺蘇生法やAEDの使用法を学んでいただくために、救命講習(名古屋市応急手当研修センター出張講習)を開催します。参加を希望される方は**10月16日(金)**までに事務局へお申込みください。

日 時：2026年11月9日(月) 13時00分～15時30分

集合場所：大成研修センター 4階研修室

※詳細は当協会のホームページをご確認ください。 <https://www.aichi-bma.jp>

青年部の全国大会の開催地富山県は、海産物で有名ですね。寒ブリ、ホテルイカ、白エビ…蟹気楼。えっ?!1つおかしいものが混じっている、ですって?いえいえそんなことはありません。鳥山石燕の妖怪画集「今昔百鬼拾遺」にも載っていますが、かつて蟹気楼は、巨大なハマグリが吐き出す息によって産みだされる幻と考えられていました。《海》の生き物が《産》みだす怪しい《物》ということで、紛れもない海産物、です。因みに、「蟹」の字には、大ハマグリの意味もあるそうです。ご存知でしたか?